

發 言 通 告 書

令和 7 年 12 月 2 日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 池 田 美 恵

次のとおり通告します。

発言順位	4	受領日時	12月 2日	午前・午後	11時 55分	1枚中 1枚目
質問等の方式		一問一答方式	・ 一括方式	発言時間	約 30 分	
答弁を求める者		・市長 ・農業委員会会长	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員 ・公営企業管理者	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者		

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	アジアテレビドラマカンファレンス開催事業について	(1)なぜ、この12月議会で補正予算を計上する必要があるのか。 (2)予算額8,100万円の積算根拠と支払先を問う。 (3)企業版ふるさと納税を活用するのか。 (4)七尾市においてどのような成果があり、投資に見合った成果があると分析されたのか。 また、どのような課題があったと把握しているのか。
2	学校図書館運営支援員の謝礼金と最低賃金の乖離について	(1)令和7年度においても、学校図書館運営支援員の謝礼金が1時間当たり900円という、最低賃金を下回る金額を設定している理由を問う。 (2)12月1日から最低賃金は1,033円となり、時給900円との差は133円に広がったが、12月以降の活動分からこの謝礼金は改定されるのか。 また、改定されないのであれば、その理由を問う。
3	学校支援関連事業等に従事するスタッフの賃金体系について	(1)学校現場や子どもたちの放課後を支える支援員等の賃金単価はどのように定めているのか、算出根拠を問う。 (2)1時間当たり1,300円以下で従事している支援員やスタッフの総数と男女比を問う。 (3)これら支援員等の時間単価を、最低賃金の上昇分を考慮してどの程度増額する考えか。 また、最低賃金の上昇に伴い、全体でどの程度の予算増額が必要と考えているのか。